



「尊聞行知」

聞くことを尊び知るところ  
を行う

梅村清明書

第二代校主・初代梅村学園  
理事

## 水田重則先輩剣道範士号授与される



昭和四十四年の春、私は故郷の佐賀を出て中京大学に入学した。総勢百名を超える剣道部に母校龍谷高等学校の先輩は一人もいなかったが、若い私にはここでやっていくんだという青雲の志があった。

大学の剣道部は当時から民主的に運営されており、紳士的な雰囲気も保たれていた。しかし稽古の量は多く、またその内容はとても厳しいものだった。大学が夏休みに入ると寮は解散したが、剣道部のレギュラー候補に休みはない。自炊したり、まかない付きのアルバイトをしたりしながら稽古に明け暮れた。寮に帰ると二階の自分の部屋まで手すりにすがって上がるのがやっとの日々だった。

それまで「まっすぐ打て」とだけ教わってきた私に、恵土先生は攻めるとはどういうことなのか、勝つためにはどう考えてどう打てばよいのかを稽古を通して徹底的に問いかけてこられた。いつ終わるとも知れぬかかり稽古の中で振り落とされないようにとただただ必死だったが、この時期に得たものは生涯私の宝となった。

教職についた後も、私の手元から三橋先生の著書『剣道』が離れることはなかった。技の説明をする時も、理合の説明をする時も、それは今でも私の教科書であり、拠り所である。また、体育教

師として迷った時、悩んだ時に中京大学で四年間お世話になった先生方の姿や言葉を思い出さない日はなかったように思う。あらためて、お世話になった故・三橋秀三先生、故・近藤利雄先生、恵土孝吉先生、林邦夫先生にこの場をお借りして感謝申し上げたい。

また、卒業後数十年を経ても変わらぬ交誼を結び続けてくれている剣友たちにも感謝したい。もう剣道をやめようと何度か考えながらも卒業まで続けたのは、陰に日向に私に助力の手を差し延べ、励ましてくれた彼らのお陰である。合宿所の隣の庭で代わる代わる早素振りの競争をしたこと、強化合宿の夕食後に一人道場に戻って竹刀を振る友人の姿を心に刻んだこと、寝言でも剣道の話をする友人に大笑いしたこと、それぞれは小さな思い出だが、いま振り返ると中京大学で過ごした四年間を私の記憶の中で眩しく輝かせているのは、こうしたささやかな、けれども忘れ得ぬ出来事のひとつひとつではないかと思うのだ。

中京大学の体育学部は2011年にスポーツ科学部として生まれ変わったが、私を育ててくれた精神を今に引き継ぎ、今後ますます伸びていく予感がある。「範士」という称号をいただいてその名を背負う重責をあらためて痛感するこの頃であるが、中京大学で学んだという誇りを忘れず、新たな気持ちでまた歩んで行きたいと願っている。中京大学体育学系のさらなる発展を祈念しつつ、お礼の挨拶とさせていただきますと思う。

## 吉留秀俊先輩剣道八段昇段



### 「感謝のことば」

2月4日、名鉄トヨタホテルにおいて水田重則先輩剣道範士受称の祝賀会いと合わせて、私の剣道八段昇段の祝賀会を盛大に開催していただきまして、心よりお礼申し上げます。

ご多忙にもかかわらず、ご出席を賜りました林先生、剣友会会長はじめ沢山の諸先輩・同級生・後輩、そして稽古で共に汗を流した剣友の皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。

中京大学で学んだ4年間の生活は、私の人生の中でも最も厚く濃いものであり、林先生、堀山先生には剣道の御指導は勿論のことですが、剣道以外の私生活においても御指導いただき、剣道を通して育てていただきまして感謝しております。そして、林先生の奥様には、親身になっていろいろとお世話になりまして本当にありがとうございました。

大学での授業や稽古では、故近藤利雄先生、故伊保清次先生、故柳生春延先生、秋田森治先生と錚々たる先生方による御指導や、諸先輩、同級生、後輩との毎日の稽古、春、夏の合宿・遠征・各大会への出場、そして寮生活は、私にとって大きな財産であります。

平成4年に大学を卒業して就職しました静岡県でも沢山の先輩方にお世話になり、各大会や講習会など全国どこに行っても中京大学剣道部の先輩・同級生・後輩の繋がりを深く感じ感謝しております。

昨年の11月の東京審査で剣道八段に合格させていただきましたが、若さと勢いでだけで私にはまだまだ剣技・技量など備わっておりませんので、さらなる修行の始まりだと思って頑張っております。

ただ今思うことは、学生時代に先生方に御指導を受けたことや、先生方との会話、先生方の剣道に取り組む姿勢や気持ちを間近に見てきて、自分の中で印象に残っていることを続けてきたことが、良かったのではないかと思います。

これからも感謝の気持ちを忘れず、これまで取り組んできましたことを日々精進してまいりたいと思います。

今後とも相変わらぬ御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、中京大学剣道部の益々の御発展と御活躍、皆様の御健勝を祈念申し上げます感謝の言葉とさせていただきます。

追伸：在学中の後輩のみなさんの活躍はOBの誇りでもあり、励みでもあります。中京大学剣道部の名を全国に轟かせる活躍を期待し応援しております。頑張ってください。

吉 留 秀 俊

#### 両先輩の祝賀会

2月4日 剣友会総会の後、80余名の出席者をもって盛大に祝賀会が催されました。ご出席いただきました皆様さらには記念品代を贈っていただきました皆様ほんとうにありがとうございました。お陰様で立派な記念品を贈ることができました。(事務局)



【剣友会新会員入会式】

本年度から、総会終了後の懇親会に合わせて、新会員（剣道部卒業生）の入会式を執り行うことになった。新会員は、男子 16 名女子 4 名の 18 名である。

#### 2017 年度 剣友会新会

員

	氏名	役職	出身校	就職先
1	前田 恵里	女子主将	久御山	市役所
2	戸井田 明梨	女子副将	中京	第一生命
3	常峰 彩未	学連幹事長	加古川西	兵庫中学校教員
4	後藤 万知子	女子主務	三重	家業
5	塚本 光	主将	浜名	JR
6	東 孝紀	副将	鹿児島実業	企業
7	吉田 尚平	副将	麗澤瑞浪	岐阜県警
8	土江 一輝	副将	三重	三重県警
9	原口 洸太	主務	榛原	未定
10	広須 匠	道場長	草津東	滋賀銀行
11	早川 祥平	学連員	常滑	講師
12	木口 慶彦		岡崎城西	愛知県警
13	安永 圭孝		小倉	静岡県警
14	小泉 昂徹		磐田西	静岡県警

15	大竹 琢磨	高崎北	群馬県警
16	吉澤 正陽	国府	進学
17	加藤 卓巳	愛工大名電	未定
18	岩田 笙太	市岐商	消防予定



## 2016 年度 OB の活躍

### ・全国高校選抜大会出場監督

竹内知宏（新潟商業・男子）

塚本浩一（守谷高校・第3位入賞）

石原たまみ（三好高校・女子）

鈴木 仁（健大高崎・女子9）

### ・インターハイ出場監督

塚本浩一（守谷高校・女子）

安藤陽子（須磨学園・女子）

### ・全国教職員大会

個人・高・大・教委の部 3位：菊池竜平（静岡）

個人・女子の部

ベスト8：遠山絢子（愛知）

### ・第62回全日本東西対抗剣道大会

吉岩秀記（大分・43歳）

- ・全日本女子選手権大会

遠山絢子（愛知） 3回戦

- ・全日本選手権大会

日置康紀（愛知・32歳） 2回戦

- ・東海学連剣友大会 **3部門制覇**

成年の部 田村隆太郎・日置康紀・杉浦弘恭・加藤 幹・柴田善幸

女子の部 後藤沙也香・吉田麻乃・石原たまみ

熟年の部 森 健志・倉成健治・堀山健治

\*その他活躍されたOBの方で記載漏れがある方には大変失礼をいたします。

## 【中京大学剣聖旗】

審判長 山村勝弘

副審判長 橋爪智久・倉成健

治

### 〈審判長講評〉

本大会も年々多くのチームの参加を得て、高等学校が6回、中学校が5回を迎え、スカイホール豊田において盛大に開催されました。

大会を振り返りますと熱戦が繰り広げられ、多くの感動を与えた素晴らしい試合がありました。今後もさらに精進され、剣道理念に基づいた稽古や試合を積み重ね、社会から高く評価される「剣道」を目指していただきたいと思います。

剣道にはこのような教えがあります。

「剣道は まず美しく 基本を正しく強く稽古をすること」

感情をむき出しにやっている稽古や試合は、とても見るに堪えません。剣の道から逸脱しています。姿勢、態度に凛としたものがあれば人に感銘を与えます。「地」を作るに基本を徹底的に正しく行うことです。

元来、剣道は技術の鍛錬を通じて、人格の向上を目指すのが大きな特徴であり、技術の鍛錬、すなわち稽古を積むことで自然に人格も向上していくことにあります。

正しい稽古を積み重ねることによって、剣道の目的である人間形成を可能にするという考えです。選手の皆様には、剣の道を志す者として正しい稽古を継続していただき、本大会をきっかけに飛躍する年として頑張りたいと思います。

終わりに、優勝したチームを始め、それぞれ入賞されたチームにお祝い申し上げるとともに、惜しくも入賞を逸し、終始奮闘された選手の皆様にも拍手を送り、ますますご精進されることを期待しております。

併せて、本大会にご尽力いただいた関係者の皆様、審判員の先生方そして会場に足を運んでいただいた観衆の皆様のご助力のおかげで素晴らしい大会となりました。心より感謝と御礼を申し上げまして講評とさせていただきます。



## 〈結果〉

中京大学剣聖旗第6回全国選抜高等学校剣道大会、第5回全国選抜中学校剣道大会は、中学校（道場）男子40チーム、女子19チーム、高等学校男子59チーム、女子48チームの全国の精鋭が集まり、2月4日（土）5日（日）スカイホール豊田において盛大に開催された。剣道を通じて心身の鍛練を志す全国の青少年剣士たちの交流を目標に、平成23年度から中京大学体育館を使用して第1回全国選抜高等学校剣道大会を開催した本大会も回を重ね、中学校（道場）も同時開催となり、スカイホール豊田での盛大な大会へと発展している。また前日の4日は、錬成会と開会式が行われた。

開会式では筒井政行大会委員長の開会宣言の後、中京大学剣友会会長小山哲会長あいさつ、来賓祝辞と続き、剣道部師範林邦夫名誉教授による「日本のスポーツ界、剣道界におけるジュニア選手の活躍」についての興味深い講話等があり、今年度も大会がスタートした。

なおこの大会は、中京大学剣道部の学生及び剣友会OBが準備を行い、学生にとっても大会運営を大会は手づくりで実施されている。

### 【中学男子】

全国から40チームの参加があり熱戦を繰り広げた。ベスト4は、尚道館（静岡）、岬町少年剣友会（静岡）、太子丹生会（兵庫）、昭島中央剣友会（東京）が勝ち上がり、決勝は岬町少年剣友会对太子丹生会の道場対決となった。

試合は先鋒次鋒引き分けの後、中堅岬町の江澤が2本勝ちを収め試合が動いた。副将戦は白熱した戦いが続いたが引き分けに終わった。大将戦となり後がない太子森川は全力で1本を取りに行ったが、一瞬の隙を逃さなかった岬町の増尾が小手、面と連取し、優勝が決まった。

1回戦から地元洗心道場、江南武道館等に競り勝った岬町少年剣友会の勢いが感じられる結果となった。

### 【中学女子】

19チームの参加の中から、洗心道場（愛知）、まつお少年剣友会（千葉）、磐田第一中学校（静岡）、結城尚武館牧野塾（茨城）がベスト4に勝ち上がった。決勝は洗心道場を2対1で破ったまつお少年剣友会と、磐田第一中学校を僅差の本数勝ちで破った結城尚武館牧野塾の対戦となった。中学生らしく先鋒戦からお互いが1本を取り合う展開となった。先鋒はお互いに面を取り合いまつお秋葉が勝利を収めた。次鋒もまつお中島が手元を挙げた隙を狙い小手を奪った。中堅は結城小林が小手を先取されるも引き面、出ばな小手を決め、後ろにつないだ。副将大将はまつお秋庭、森永が2本ずつ連取し試合を一気に決めた。

### 【高校男子】

全国から59校が参加し、奈良大付属（奈良）、久御山（京都）、磐田東（静岡）浜名（静岡）がベスト4に進出した。決勝は久御山を3対1で下した奈良大附属と、磐田東を2対1で下した浜名の戦いとなった。先鋒奈良大根本が引き面で勝利を収めた。次鋒、中堅は



両者とも一歩も引かず引き分け。副将は浜名長田が引き面を先取するも奈良大玉垣が面を取り返し引き分け、試合は大將戦に託された。浜名大將の楠は激しく攻め奈良大高山から小手を奪い代表者戦となった。代表者戦では両校の大將同士が激しくぶつかり合い一瞬の隙を逃さなかった奈良大高山の飛び込み面で勝利し、奈良大付属の優勝が決まった。

【高校女子】

48校が参加し、連覇を狙う須磨学園（兵庫）、磐田東（静岡）、玉島（岡山）、守谷（茨城）がベスト4に進出した。

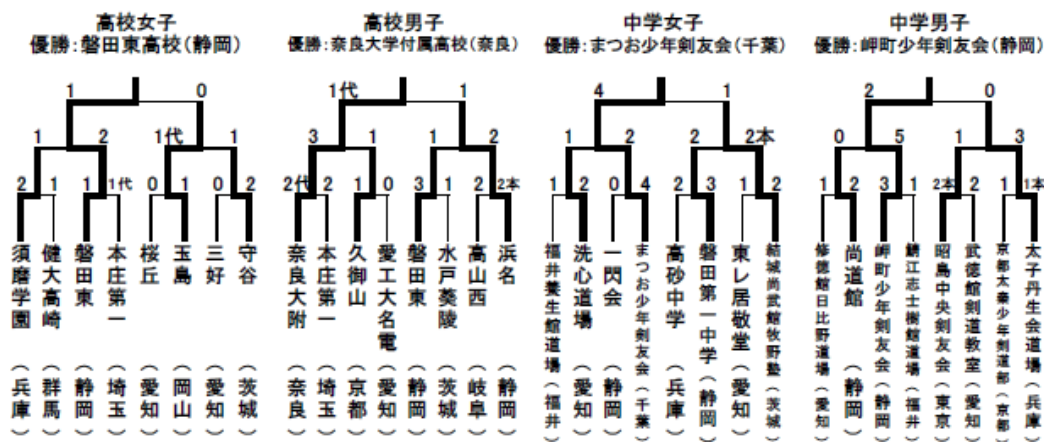
決勝は、須磨学園を2対1で下した磐田東と守谷を代表者戦で下した玉島の対戦となった。先鋒戦はお互いに1本ずつ取り合い引き分け、次鋒戦は有効打突がなく引き分け、中堅は磐田東山下が開始直後相面で先取し1本勝ちを収めた。副将戦はどちらも攻め合うが有効打突はなく大將戦となった。大將は玉島谷本が必死に攻めるも有効打とはならず、磐田東が勝利を手にした。

【おわりに】

来年度は2月第2週10日～11日に開催される。大会の申し込みは中学校、高等学校とも自由になっており、11月頃に中京大学剣友会のHP (<http://www.chukyo-kenyukai.com>) から書類をダウンロードし、参加申し込みが出来るようになっている。

全国各地からの積極的な参加を広く求めている。

文責 下村直樹（剣道日本投稿原稿より）



高校男子



高校女子



中学男子



中学女子

## 【剣友会総会報告】

### 1. 平成28年度剣友会事業報告

#### 1) 剣友会主催行事・事業

- ① 第34回剣友会総会 2月14日
- ② 剣友会事業・剣聖旗全国選抜大会開催 2月14・15日
- ③ 全国高校選抜大会出場校激励3月27日、28日
- ④ 剣友会誌(尊聞行知) 28号発行 4月 1日
- ⑤ 第1回剣友会役員会 1月23日、12月22日
- ⑥ 学連OB東海大会協賛 12月 17日
- ⑦ 稽古会 毎週土曜日

#### 2) 剣道部後援事業

- ① 春季全員合宿(遠征合宿・日体大・岐阜県警) 2月22日～29日
- ② 卒業生送別会(学食) 3月18日

- ③ 西日本学生剣道大会（福岡市民体育館） 5月28日～29日
- ④ 全日本学生・女子学生選手権大会（日本武道館）7月2・3日
- ⑤ 選手強化合宿（日体大）8月20日～26日
- ⑥ 全日本学生剣道優勝大会（大阪府立体育館） 10月 9日
- ⑦ 全日本女子学生剣道優勝大会（春日井） 11月13日

## 2. 平成28年度剣友会会計報告

平成 28 年 1 月 1 日～同年 12 月 31

日

### 1) 収入の部

会計 堀山健治

摘要	金額	予算案	備考
1 前年度繰越金	1,136,272	1,136,272	平成 2 7 年度残金
2 年会費	460,000	500,000	9 2 名分
3 支部会費	300,000	100,000	茨城佐賀静岡近畿 2 回北海道 2 回
4 新会員入会費・会費	130,000	140,000	卒業生 1 3 人分
5 雑収入	1,136	100	鷺見通帳残金
6 利息	0		
合計	2,027,408	1,876,372	

### 2) 支出の部

摘要	金額		備考
1 会議費			
総会費	20,000	20,000	2016/2/14
役員会費	36,000	50,000	2016/1/23、2016/12/22
2 事業費			
①剣友会主催行事・事業			
剣聖旗大会	58,323	0	懇親会補填
剣友会誌発行	0	50,000	
東海学連協賛金	25,000	25,000	2016/12/17
稽古会	0	20,000	
②剣道部後援事業			
春期合宿	100,000	100,000	日体大・岐阜県警 2 月
卒業生送別会	100,000	100,000	2016/3/18
西日本大会	50,000	50,000	5 月 28 日 29 日

	全日本学生・女子学生選手権	50,000	50,000	7月2日3日
	選手強化合宿	50,000	50,000	日体大8月
	全日本学生優勝大会	50,000	50,000	2016/10/9
	全日本女子学生優勝大会	50,000	50,000	2016/11/13
3	慶弔費	21,816	100,000	寺坂家
4	通信費	184,149	200,000	祝賀会案内、役員会案内他
5	事務費	44,650	180,000	封筒代他
6	選抜大会出場激励	35,000		OB 指導校の激励
7	予備費	2,636	721,372	体協手土産
8	事務局費	60,000	60,000	事務局手当
	合計	937,574	1,876,372	
	収支合計	1,089,834	0	平成29年度へ繰越

監査 島崎 裕樹  
同 石原 たまみ

### 3. 平成29年度 事業計画案

#### 剣友会行事・事業

1. 第35回剣友会総会 2月4日
2. 水田先輩剣道範士授与・吉留先輩剣道八段授与祝賀会 2月4日
3. 剣聖旗全国選抜剣道大会 2月4日、5日
4. 全国OB剣友大会激励 3月26日
5. 高校選抜大会出場校激励 3月27日28日
6. 剣友会誌29号発行 4月1日
7. 東海学連OB剣友大会
8. 月例稽古会 毎週土曜日
9. 剣友会役員会 年2回

#### 中京大学剣道部後援事業

1. 春期合宿（静岡） 2月
2. 卒業生送別会 3月18日
3. 西日本大会 5月
4. 全日本学生・女子学生選手権大会 7月
5. 夏季合宿 8月
6. 全日本学生優勝大会 10月

- 7. 全日本女子学生優勝大会
- 8. その他剣道部に係る行事

11月

#### 4. 平成29年度剣友会予算案

平成29年1月1日～同年12月31日

##### 1) 収入の部

会計 堀山健治

摘要	金額	備考
1 前年度繰越金	1,089,834	平成27年度残金
2 年会費	250,000	50名
3 支部会費	100,000	茨城、佐賀、静岡、近畿、北海道
4 新会員入会費・会費	180,000	卒業生18人分
5 雑収入	100	利息等
合計	1,619,934	

##### 2) 支出の部

摘要	金額	備考
1 会議費		
総会費	20,000	2017/2/4
役員会費	50,000	
2 事業費		
① 剣友会主催行事・事業		
剣聖旗大会	50,000	2017/2/4
新会員入会式	50,000	卒業生2月4日
全国OB剣友大会	200,000	2017/3/26
剣友会誌発行	10,000	4月
東海学連協賛金	0	2018年2月開催予定
稽古会	10,000	毎週土曜日
② 剣道部後援事業		
春期合宿	100,000	静岡
卒業生送別会	100,000	/3/18
西日本大会	50,000	5月
全日本学生・女子学生選手権	50,000	7月

	選手強化合宿	50,000	
	全日本学生優勝大会	50,000	2016/10/9
	全日本女子学生優勝大会	50,000	2016/11/13
3	慶弔費	100,000	
4	通信費	200,000	郵送料・八ガキ
5	事務費	100,000	印刷等
6	選抜大会出場激励	35,000	OB 指導校の激励
7	予備費	284,934	
8	事務局費	60,000	事務局手当
合計		1,619,934	
収支合計		0	

#### 2017年度会費振り込みのお願い

名古屋銀行 豊田浄水支店 普通

店番号 249 口座番号 3372854

中京大学剣友会 代表 堀山健治

会費5000円を上記口座に振り込んで下さい。よろしく申し上げます。

支部を運営されている代表の方は、支部会費を納入お願いします。支部所属以外の会員の皆さんは個人会費5000円を振り込んで下さい。